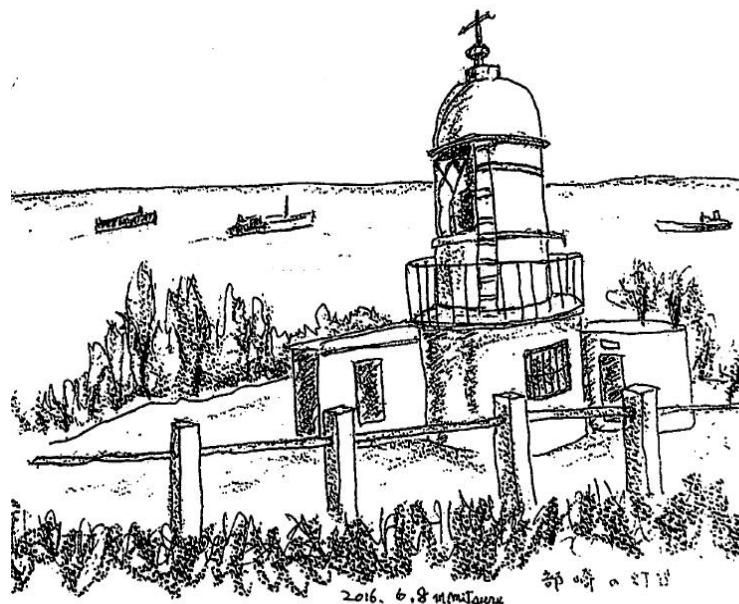


週報2021年10月24日



2021年教会標語聖句

見よ。わたしは新しい事をする。
今、もうそれが起ころうとしている。

イザヤ書4章19節

シオン教会信仰指標：“イエス様と共に歩む”

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団
北九州シオン教会

牧師：山崎銀次郎

<http://jesus.holy.jp/>

〒800-0038 北九州市門司区大里原町 6-10

TEL 093-381-4395(FAX…4396)

牧師携帯 090-6737-5276



礼拝順序 2021年10月24日

ピアノ：赤松真佐子 姉 オルガン：力丸勝子 師
司会 大熊 強 兄 メッセージ 山崎銀次郎 牧師

祈祷	開会の祈り
信仰告白	使徒信条・標語聖句唱和
賛美	新聖歌 343「罪に満てる世界」
祈祷	*今日までのめぐみに感謝し、新たな献身を祈りましょう！*
祈祷	献身の祈り
賛美	新聖歌 382「心から願うのは」
賛美	コーラス 23「涙とともに」
聖書朗読	ヨハネの手紙 第一 3章 16-18 節
説教題	「とどまる人」
祈祷	御言葉の応答の祈り
頌栄	「主の祈り」
祈祷	祝福と派遣の祈り

交わりの三省

- *互いに愛し合っていますか
- *互いに赦し合っていますか
- *互いに祈りあってますか

説教要約

ヨハネの手紙 第一 3章 16-18 節
「とどまる人」

①とどまる人は与える人

以前の話ですが、ある漫画を見ていて、ぶつと吹きだし笑ってしまったことがあります。その漫画はほっこりとした家族の何気ない日常を題材にした漫画でした。そしてその笑った内容は、小学生の男の子が家の中でのささいな不満がたまり、「家出してやる！」とお母さんに言いました。お母さんは少し沈黙した後、このように息子に対して言いました。「晩御飯までに帰ってくるのよ」。子供はずっこけました。今日の聖書箇所のテーマは“とどまる”です。

ヨハネが伝えたかったことは“信仰は愛にとどまる事で成熟する”と言う事です。ヨハネはこの当時、エペソ周辺の家の教会の監督者と言われています。ヨハネの監督下にある共同体に事件が起こりました。それはある一派が「キリストは神の子ではない」とイエスの神性を否定したのです。そして教会を出て、今度は教会を非難し始めました。ヨハネは家の教会を手紙で励ました。それが「キリストにとどまりなさい」です。(2:24・3:6)

今日の箇所(3:16-18)節が教えている事は“(キリストに)とどまる人は与える人だ”と言う事です。比喩的な表現ですが、信仰生活の家出とはつまり、この「とどまりなさい」という言葉に反する事です。とどまらない人の特徴は人を簡単に非難し、相手を傷つける人です。私達がまず見上げる方は本当の自分の価値を知っている人、イエス様です。私達は与えられる事によって、与える大切さを知るのです。

②とどまる人はささげる人

これは私が言っている理容店のお兄さんの話です。この方は理容師の技術を競う全国大会に出場経験がある方で、ある理由を境にこの大会に出る事を止めたそうです。その理由は全国大会で優勝するような人は寝る時間と食べる時間以外、全て練習する時間に費やすそうです。その方は現在、地元に帰り、お父さんの店で働いています。私がこの店を選んだ理由は、この理容店、そしてこのお兄さんはとても丁寧に接客してくれるからです。

ヨハネは今日の箇所(3:16-18)に入る前にカインとアベル(3:12)の話を

します。長老ヨハネがここで取り上げたテーマは“兄弟間の犠牲について見解の相違”です。ヨハネが切り込んだテーマの展開は、犠牲によって相手(神と人)に伝えるメッセージです。イエス様が命を捨てたのは私達に本当の愛を伝える為です(3:16)自分の価値観を押し付ける為の犠牲に走った兄ではなく、憐みを受けた者として、自己犠牲によって人を憐れむ者になるよう、ヨハネは教えています。

ですから、ヨハネが伝えたいことは「とどまりなさい」なのです。そしてそれは「ささげる」と同義語です。奉仕は「誰がしたか」「何処でしたか」「何をしたか」はそれほど重要ではありません。しかしそこにこだわる弱さが人間にはあります。奉仕をする上で最も重要な事は何のために時間や労力をささげる(捨てる(3:16 節)かが大切なことです。聖書が言う“行い(犠牲)”とは“真実”(真心)を込めて愛を伝える事を指しています。(3:18)

③とどまる人は憐れみ深い人

これは私が留学 3 カ月目に入国手続き(ビザの延長)した時の話です。通常午前中に行けば半日程度で終わる手続きが、二日間かかりました。それはたくさん的人に横入りされたのです。私は当時英語が出来ない上、抗議も聞き入れられず、手続きが終わったのが二日目の正午でした。その件があつて以来、楽しかった留学生活が、途端に楽しくなくなりました。そしてその件以来、私は長いホームシックになり、人々に心を閉ざしてしまいました。

最後のポイントはとどまる人は憐れみ深い人です。長老ヨハネは共同体の分裂に対して心を痛めました。しかし彼はキリストの弟子として、その教え通りキリストにとどまったのです。つまりヨハネはまず兄弟達の模範になるために手紙を書きました。手紙の中でキリストの憐れみを示し、教会の人々が同じ心になつて困っている人々に憐れみの心を開く事を願ったのです。

憐れみの心を開ざすと言う事は、(3:17)心の痛みを与える世に心を開ざし、自分の痛みに目を向け続ける事です。私達の魂は神の住まいを見失った、言ってみればホームシックです。大切な事はそんな私達の為に心を痛め、命を捨て、愛して下さったイエス様に目を向ける事です。御言葉にとどまって、主の十字架を仰ぐ時、与える者、ささげる者、憐れむ者へと新しく造り変えられます。真実の愛に飢え渴いた魂が世の中にはたくさんいます。主の御心を尋ね求めて参りましょう。